

まちの話 題



あなたの周りの身近な出来事や話題をお知らせください。
問い合わせ 市広報秘書課 ☎43・8113



新たな福津の冬の味覚に

津屋崎千軒かき



▲今季のかきは身が大きいと評判でした

宗像漁協津屋崎支所と県立水産高校などが協力し、昨年初めて津屋崎漁港でかきの養殖に成功しました。このかきは津屋崎千軒の歴史にちなみ、「津屋崎千軒かき」と名付けられ、今季は14tが収穫されました。

1月18日は、養殖に実習で関わっている水産高校の1年生が、殻を丁寧に磨きあげたかきの特別会が1月20日に行われました。また、1月から2月にかけて市内の協賛7店舗による津屋崎千軒かき巡りが開催され、パスタやグラタンなどお店オリジナルのメニューが提供されました。

期間中の土曜・日曜日、祝日はお魚センターうみがめ横に焼きかきテントを開設し、多くの人でにぎわいました。北九州市の江原さんと古賀市の高久さんご家族は「かきのことテレビで知りました。味が濃厚でとても美味しかったです」と語ってくれました。

安心安全を守る決意を新たに

宗像地区消防出初式



▲市消防団による分列行進

宗像地区消防本部と福津・宗像の消防団による消防出初式がサンリブくりえいと宗像で1月8日に行われました。署員と各団員による行進や長年にわたり消防団で活躍した団員の表彰などの後、指揮者の指示のもと整列や方向転換を行う小隊訓練や、はしご車による救助訓練が行われました。また、署員が災害現場で実際に使う装備の披露や、はしご車の試乗体験などもありました。

福津の美しい花々を紹介

福津の花学校



▲講師のアドバイスに子どもたちも真剣

イオンモール福津で2月10日、11日に福津の花学校が行われました。バラやカーネーションなど市内で生産された花のことを知り、それを体験できる講座や花検定などが行われました。フラワーアレンジメント講座や寄せ植え講座では、参加者が思い思いの作品を作りました。参加者は「こんなにきれいな花が福津産だと知りませんでした。普段できない体験でした」と語ってくれました。

県代表として発表

九州観光ボランティアガイド研修会in福岡・宗像

九州観光ボランティアガイド研修会in福岡・宗像が1月25日、宗像市で行われました。これは、観光ボランティアガイドの情報交換や、団体同士の連携などを目的に行われ、九州各地からおよそ250人の関係者が集まりました。



▲ガイドについて熱く語る有吉敏高会長

また宮崎市の参加者からの「古墳群にはどのくらいの人が見学に来ているのか」との質問に、有吉さんは「多いときは1日で100、200人に案内することもあり、北海道や中国、韓国からも見学に来ています」と答えました。

水温5度の海で新成人を祝福

第44回九州地区大学合同寒中水泳大会



▲新成人の部員に水を掛ける姿も

津屋崎海水浴場で1月13日、九州7大学水泳部の新成人を祝う寒中水泳大会が開催されました。大学対抗のビーチフラッグの後、新成人43人を含む参加者99人は太鼓の合図で一斉に海へ。福津市出身で佐賀大学の坪内豊さんは「この行事で無事成人を迎えられた」と振る舞われた豚汁を食べながら話してくれました。

福津からハンドボール全国大会へ

HC福岡が県代表に



▲昨年4月に結成され、市内を拠点に練習しています

ハンドボールチームのHC福岡が、3月25日から富山県で行われる全国中学生ハンドボール選手権大会に出場します。競技経験者4人の新チームですが、1月に行われた県大会で強豪を破り優勝しました。主将で福岡中学校2年生の田畑昭規さんは「県代表として全力で戦います」と意気込みを語りました。